

(重要)「乗換案内」利用上の注意

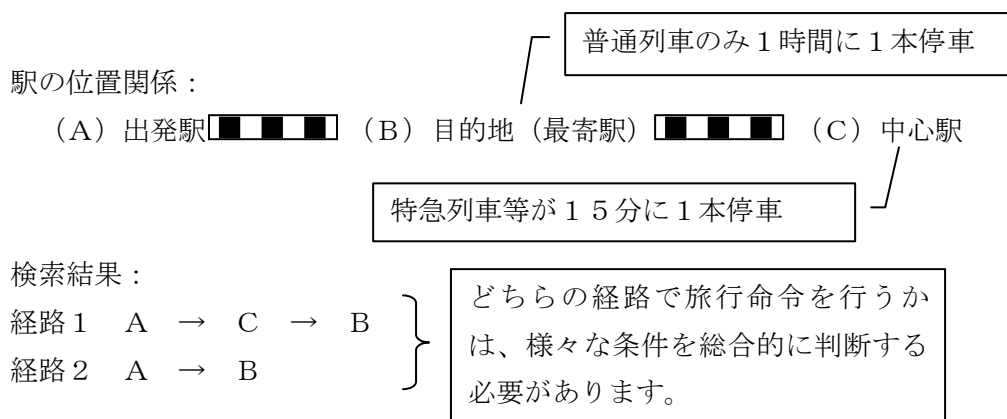
「乗換案内」は、JRの料金だけでなく、主要な私鉄や地下鉄も検索可能であり、有効に活用すれば、非常にスムーズな請求が可能になります。

また、過去に検索した駅の履歴参照や、路線マップからの駅名入力など、操作性にも非常に優れています。

ただし、検索結果は、県費旅費の請求上、適切な結果になるとは限らないので、十分に検討してください。

「乗換案内」を旅費計算システムで利用する上での注意事項は、次のとおりです。

- ・ 県外を検索した場合、多数の検索結果が表示されることがありますが、ボタンをクリックしてシステムへ自動で取り込めるのは、上位3件目までに表示された結果のみです。4件目以降の結果を採用したい場合には、検索条件を再設定するか、結果を手入力してください。
- ・ 旅行命令上、適切とは言えない経路が表示されることがあります。
検索時に指定した時刻と列車ダイヤを考慮した結果が表示されるので、検索結果が旅行命令として適切かどうか十分検討してください。
(例) 検索結果として、次のようなパターンで表示されることがあります。



- ・ 過去の日付による検索は、過去 2 ヶ月までしかできません。
請求が遅延しないように心がけてください。

- ・2枚以上の乗車券等が必要になる旅行の場合は、取り込める料金に制限や注意事項があります。

(例) 瀬戸→岡山→大阪 (岡山→大阪間新幹線利用) の場合

瀬戸→岡山と岡山→大阪で乗車券が別になりますが、乗車券は合計金額を取り込むため、出発地「瀬戸」、経由駅「岡山」、到着地「大阪」で検索します。

この場合、乗車券の経由情報に、「岡山経由」と追記してください。

新幹線の特急料金は、上記の検索を行った際に、乗車券と一緒に取り込みます。

	検索日時	券種	出発駅	到着駅	距離	金額	経由情報
往路	2011年04月11日	片道乗車券	瀬戸	大阪	199.5	3260	岡山経由
往路	2011年04月11日	指定席特急券	岡山	新大阪	180.3	3120	

「岡山経由」と入力

瀬戸ー岡山と岡山ー大阪の合計金額

ただし、2枚以上の特急券が必要な場合は、最初の1枚しか取り込めません。(計算例の例11も参照。)

乗車券と1枚目の特急券の料金は取り込まれる。

2枚目以降の特急券は料金を手入力する。

	検索日時	券種	出発駅	到着駅	距離	金額	経由情報
往路	2011年04月11日	片道乗車券	岡山	長野	617.7	9350	
往路	2011年04月11日	指定席特急券	岡山	名古屋	366.9	4890	

その他支給項目

鉄道賃(手入力分)	航空賃・船賃	車賃(実費)	宿泊料																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th>カマ</th> <th>路線名・割引・切符の名称</th> <th>出発駅</th> <th>到着駅</th> <th>運賃</th> <th>急行料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>往路</td> <td>指定席特急券</td> <td>名古屋</td> <td>長野</td> <td></td> <td>1410</td> </tr> <tr> <td>復路</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	カマ	路線名・割引・切符の名称	出発駅	到着駅	運賃	急行料	往路	指定席特急券	名古屋	長野		1410	復路								
カマ	路線名・割引・切符の名称	出発駅	到着駅	運賃	急行料																
往路	指定席特急券	名古屋	長野		1410																
復路																					

井原線・智頭線(O) おでかけネット(S) 割引切符等の額は、こちらへ入力してください。

車賃の内訳

交通手段
 出発地
 ▼
 基本駅
 |
 用務地
 |
 基本駅
 |
 帰着地

2枚以上の乗車券の合計金額を取り込むようにシステムを変更した結果、往復割引が適用される旅行の場合、検索結果の総距離数や合計金額で往復割引を判定しようとするので、十分注意してください。

(例) (岡山) ←在来線← (瀬戸)
→ → 新幹線 → → (東京) →地下鉄→ (茗荷谷)

この旅行の場合、正しくは、往復割引は岡山～東京間の新幹線の乗車券のみに適用されます。

ただし、旅費計算システムは、往復割引の対象にならない総距離数や地下鉄も合算した合計金額で往復割引の額を判定しようとする。

したがって、こういった場合には、瀬戸→岡山、岡山→東京、東京→茗荷谷を、それぞれ分けて検索することをお勧めします。

- ・「ひかり」と「のぞみ」を乗り継ぐ場合、最初に乗車する区間が取り込まれます。取り込んだ結果を修正してください。

(例) 三石→東京で、新幹線を相生→新大阪間「ひかり」、新大阪「東京」間「のぞみ」利用の場合

	検索日時	券種	出発駅	到着駅	距離	金額	経由情報
往路	2011年04月08日	片道乗車券	三石(岡山)	東京	691.9	9870	
往路	2011年04月08日	指定席特急券	相生(兵庫)	新大阪	112.4	5950	

「乗換案内」からは「新大阪」で取り込まれるので、「東京」に書き換える。

※また、この場合、経由情報へ「新大阪東京間のぞみ利用」を追記してください。

- ・乗車券と特急券の有効区間が違う場合にも、乗車券と特急券を同時に検索してください。

(例) 津山→岡山→広島（岡山→広島間新幹線利用）の場合

乗車券は1枚になるので、津山→広島で検索します。

特急券は岡山→広島になりますが、乗車券と合わせて取り込み操作を行えば結構です。

- ・「のぞみ」もしくは「みずほ」に乗車の場合、経由情報に追記してください。

「のぞみ」もしくは「みずほ」等、他の列車と異なる料金体系の列車に乗車の場合には、経由情報へ追記してください。

	検索日時	券種	出発駅	到着駅	距離	金額	経由情報
往路	2011年04月12日	往復乗車券	宇野	東京	765.7	18900	
往路	2011年04月12日	指定席特急券	岡山	東京	732.9	6670	のぞみ利用
復路	2011年04月12日	指定席特急券	東京	岡山	732.9	6670	のぞみ利用

「のぞみ利用」と追記する。

- ・「乗換案内」の検索結果から私鉄や地下鉄等を自動取り込みした場合、すべて JR の路線として取り込まれます。

したがって、私鉄や地下鉄等は検索結果を手入力するか、路線名を修正してください。

(例) 矢掛→井原鉄道→清音→JR→岡山の場合

経路検索結果のスクリーンショット。経路1: 08:12発 → 09:10着。所要時間 58分、乗車時間 52分、乗換 1回、総額 880円、距離 38.0km。乗車券は、合計金額が取り込まれる。

経路	乗車位置	運賃	指定席
08:12-08:35 (23分)	私 井原鉄道(総社行)	480円	
(6分)	清音		
08:41-09:10 (29分)	JR 伯備線(播州赤穂行)	400円	
	岡山	4番線着	

旅費計算一県内画面

旅費計算一県内画面のスクリーンショット。表は以下の通りです。

別ア	往路	復路	備考
JR運賃	880		片道乗車券
急行料			
私鉄賃			
私鉄急行			
船賃			
車賃			
JR駅1	矢掛		
JR駅2	岡山		
私鉄駅1			
私鉄駅2			

駅名は出発地と到着地が取り込まれ、すべて JR の路線の表示になる。

この場合、次のように修正します。

「乗換案内」では、清音→岡山のJRのみを検索し、井原鉄道は「井原線・智頭線」ボタンから入力する方法もあります。

「0 (ゼロ)」を入力する。(重要)

社管「井原鉄道」と算入する。

駅名を正しいものに修正する。

(例) 岡山→新幹線→大阪・梅田→阪急宝塚線→池田の場合

※この例では、JRの往復割引対象外のため、JRと阪急を同時に検索できます。

旅費計算一県外画面

	検索日時	券種	出発駅	到着駅	距離	金額	経由情報
往路	2011年04月12日	片道乗車券	岡山	池田<大阪	200	3200	
往路	2011年04月12日	指定席特急券	岡山	新大阪	180.3	2900	

阪急の池田駅が取り込まれるので、「大阪」(JR 大阪駅)に訂正する。

JR と阪急の乗車券の合計額が取り込まれる。

阪急の路線名と駅名だけを入力する。運賃は、JR との合計額が取り込まれているので、入力しない。

その他支給項目

鉄道賃(手入力分) 航空賃・船賃 車賃(実費) 宿泊料

カマ	路線名・割引切符の名称	出発駅	到着駅	運賃	急行料
往路	阪急宝塚線	梅田	池田		
復路					

井原線・智頭線(D) おでかけネット(S) 割引切符等の額は、こちらへ入力してください。

交通手段
 出発地
 ▼
 基本駅
 |
 用務地
 |
 基本駅

- ・ 検索結果には、航空機や高速バスを利用するものが候補として表示されることがありますが、正しく取り込めるのは鉄道を利用した経路のみです。



検索時の条件で、航空機や高速バスを使わない設定で回避することができます。

※高速バス等で請求を行う場合は、検索結果を手入力してください。

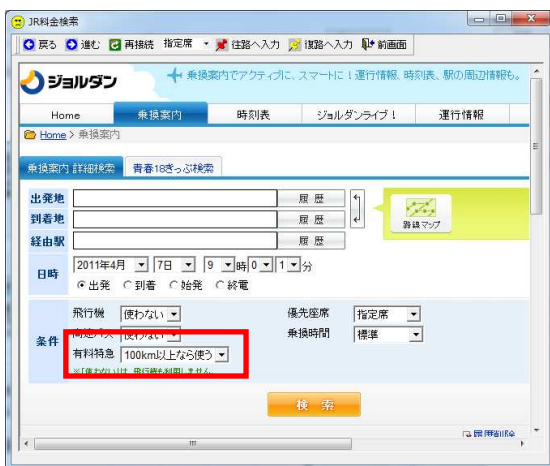
※航空機等の各種割引金額は表示されません。

- ・ 旅行の所要時間を優先した検索結果になるため、特に新幹線の場合「のぞみ・みずほ」が検索結果として表示されやすい。

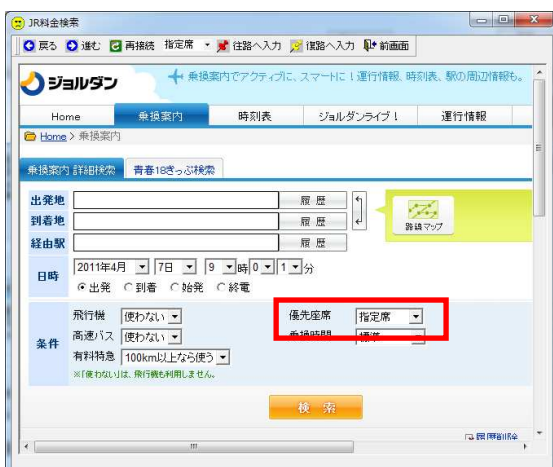
「ひかり・さくら・こだま」による請求は、時刻表や JR 西日本の「おでかけネット」を有効に活用しながら旅費請求をおこなってください。

- ・「乗換案内」の有料特急を「100km以上なら使う」という条件は、県の旅費制度と次のような違いがあるので、検索結果には十分注意してください。

乗換案内	旅行の総距離数が 100km 以上かどうかで判断する。
県の旅費制度	一の特急券の有効区間が 100km 以上かどうかで判断する。 ※公務上の必要性により 100km 未満で利用した場合には、旅行条件への理由等の記載が必要。



- ・指定席と自由席は、「乗換案内」で検索する際に設定しなければなりません。



指定席で検索したのにも関わらず、自由席で取り込もうとすると、エラーメッセージが表示されます。

- ・有償版「乗換案内」には、未対応です。

「乗換案内」のサイトでは、より高度な機能を持つ有償版「乗換案内」も紹介されています。

ただし、旅費計算システムがサポートするのは、無償版「乗換案内」のみです。